

# 平成29年度 前期 保護者アンケート集計報告について

平成29年11月21日

府中市立新町小学校

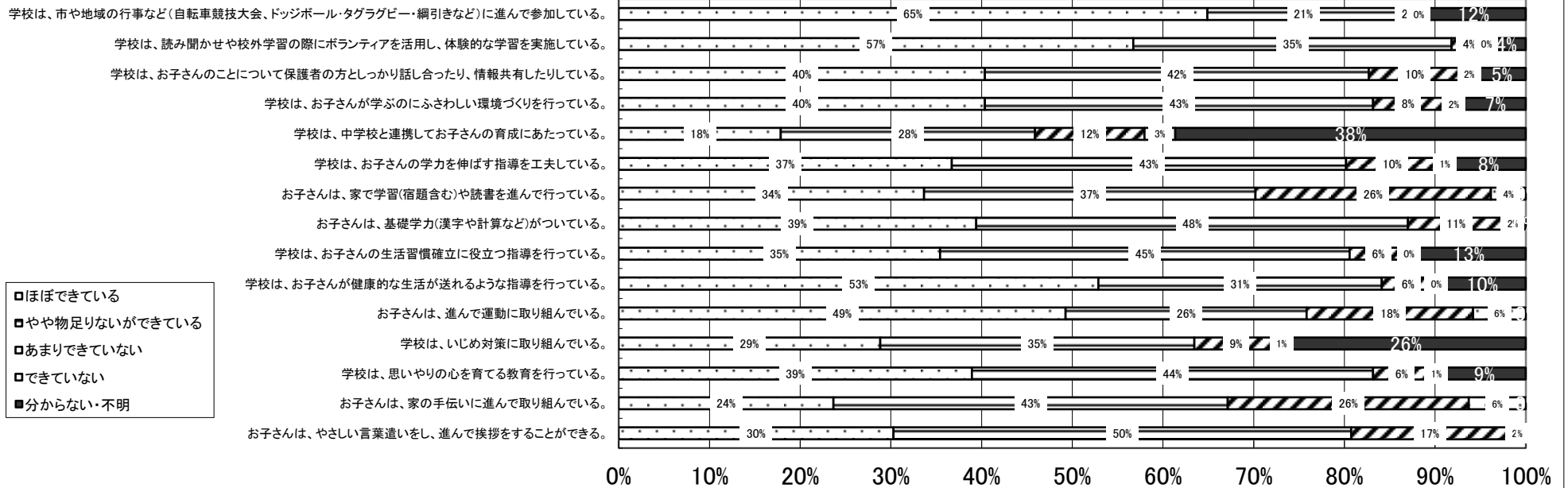
校長 須崎 和英

9月に行った保護者アンケートの集計を保護者の皆様にお伝えいたします。各ご家庭からいただいた「保護者アンケート」が208通（回答率82%）となりました。昨年に行ったアンケートと比べて回答率が大きく高まりました。お忙しいなかご記入いただいた保護者の皆様のご協力に感謝する次第です。いただいた貴重なご意見は、今後の学校運営に活かしていきたいと思っております。

なお、今回の集計報告も全体から分かったこと（1、2ページ）。個別のアンケート項目から分かること（3～6ページ）。アンケート裏面に書かれたご意見・ご要望とその回答（7ページ）とさせていただきます。分量が多く見にくいところがありますが、できる限りご覧になっていただきたいと思っております。

## 1 アンケート集計結果

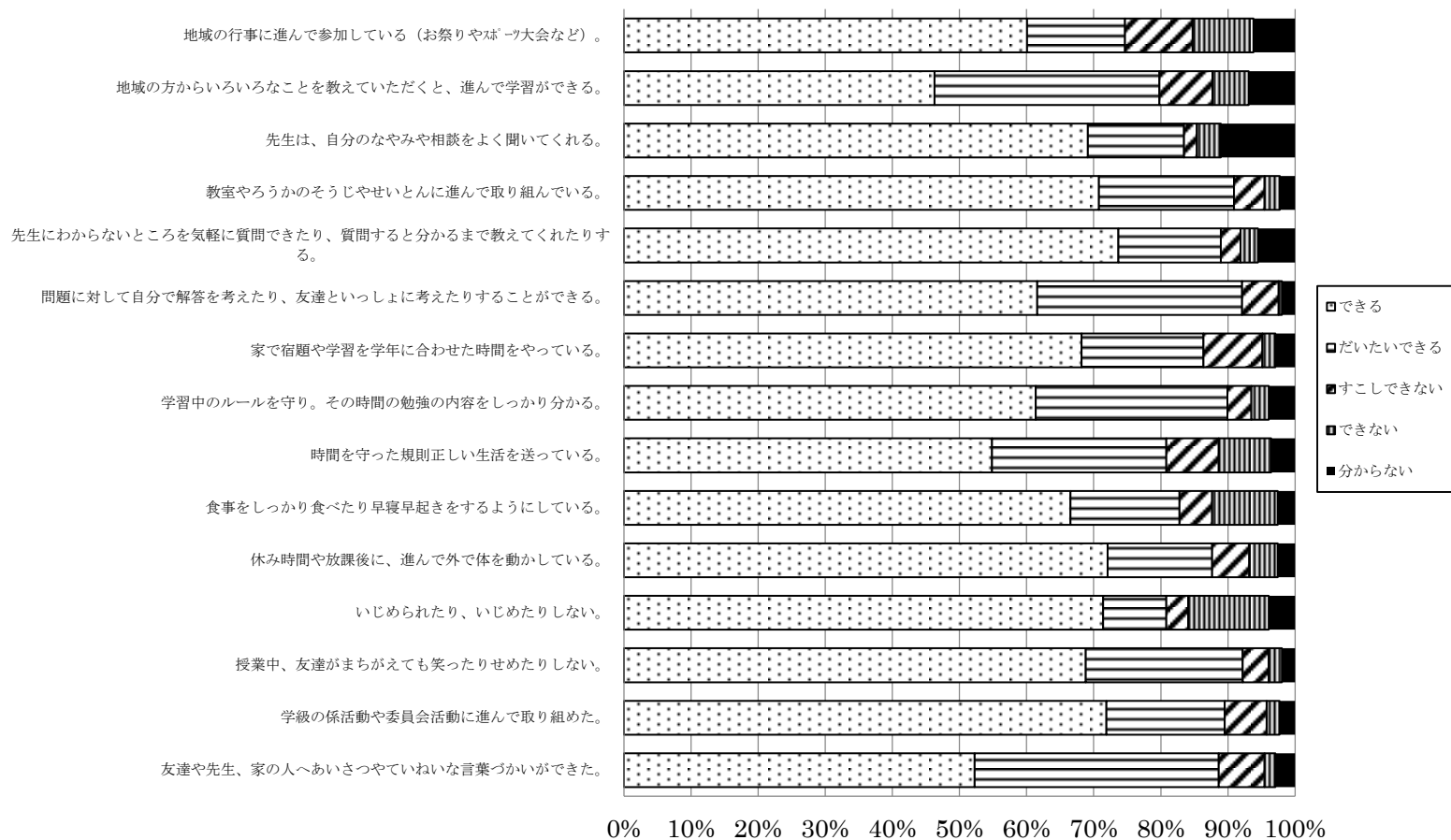
### H29前期保護者アンケート 集計



## 2 保護者アンケートの集計から全体的に分かること

- ① 「ほぼできている」「やや物足りないができています」の評価が合わせて80%を超えた項目が10項目と前年度のアンケートより増えています。
- ② 「学校は…」で始まる項目については「分からない・不明」の回答が多く、特に「小中連携」と「いじめ対策」については顕著です。学校便り等で取組みについてお知らせしていますが、今後、お知らせの仕方や質問項目の変更など検討したいと考えています。
- ③ 「学校は市や地域の行事など・・・」の項目では65%の方が「ほぼできている」と回答していただきました。今年は自転車競技大会やドッジボール大会、タグ・ラグビー大会で優秀な成績を収め、子供たちに自信と工夫することの大切さを体験できたことへの高い評価と受け取っています。
- ④ 個々の今後の対応は「個別のアンケート項目から分かること（3～6ページ）」にて記載します。

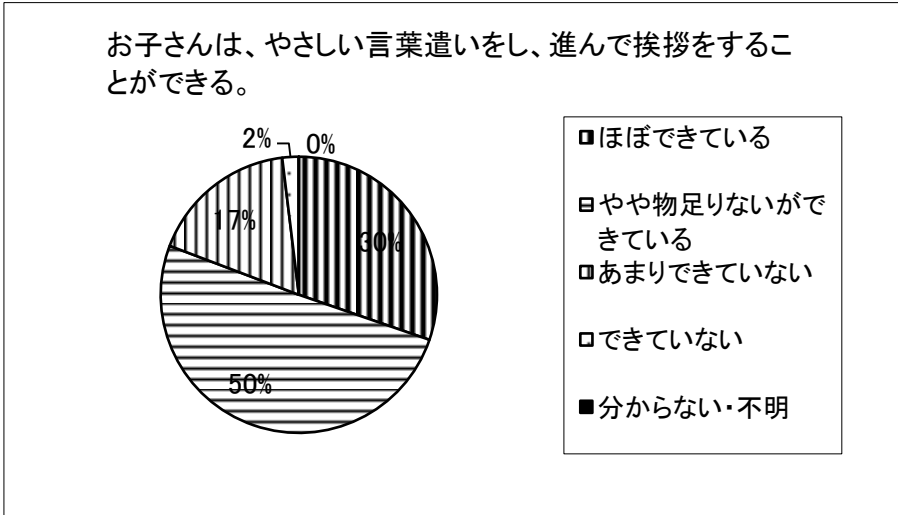
### H29前期 全校児童アンケート結果



⑤ 児童アンケートは左のような結果になりました。参考までにご覧ください。

※ 児童アンケートで肯定的評価80%に達しなかったのは、「地域行事参加」です。前年に比べ児童アンケートの評価結果は高くなっています。

※ 保護者アンケートと児童アンケートは同じ項目内容になるようしていますが、同じ質問では児童が答えにくいものは、分かり易くは変えているものがあります。

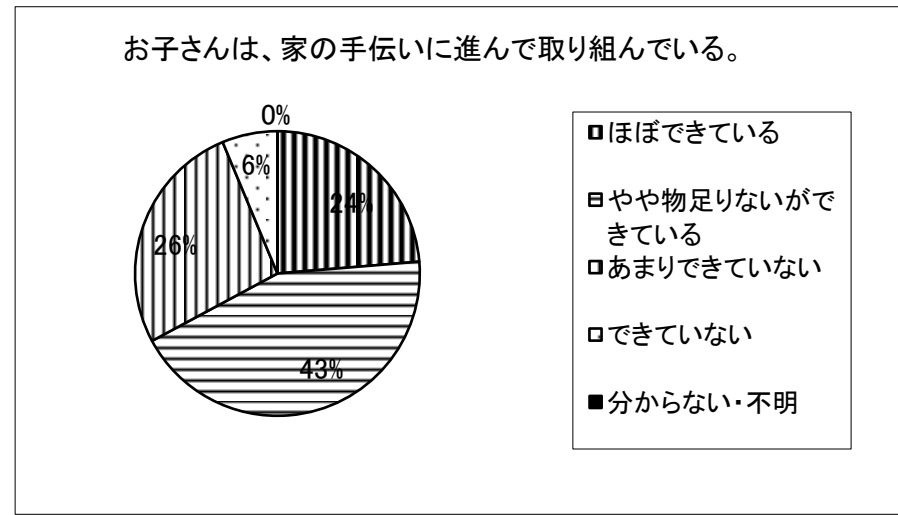


**保護者提言**  
 ・恥ずかしがり屋でなかなかできない。  
 ・家庭の責任と思うが、言葉がきつい。

《評価および分析》

	ほぼできている	ややできていない	あまりできていない	できていない	分からない	肯定的評価	前回比
H 2 8 前	23%	59%	15%	2%	0%	82%	
H 2 8 後	24%	57%	17%	2%	0%	81%	↓
H 2 9 前	30%	50%	17%	2%	0%	81%	↓

前回と比べて肯定的評価の割合は大きな違いはありませんが、ほぼできていると感じる割合が6%上昇しています。これらのことから、言葉遣いやあいさつに関して成長が少しずつ見られてきていると考えられます。現在、代表委員会を中心としたあいさつ運動や週目標等で重点的に指導を継続しています。今後、児童の言葉遣いや挨拶がより向上するように指導の工夫を行っていきたいと思います。また、家庭や地域の中でも挨拶を通して関わり合いが増えるよう声掛けしていただくとさらなる成長がみられると思います。

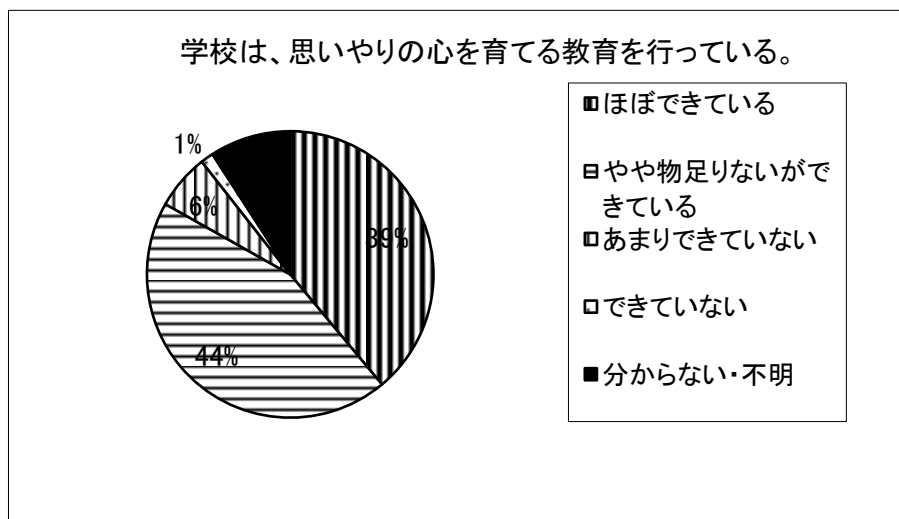


**保護者提言**  
 ・好きなことなら進んでする。  
 ・言うとうと反抗する。

《評価および分析》

	ほぼできている	ややできていない	あまりできていない	できていない	分からない	肯定的評価	前回比
H 2 8 前	23%	59%	15%	2%	0%	82%	
H 2 8 後	24%	57%	17%	2%	0%	81%	↓
H 2 9 前	30%	50%	17%	2%	0%	81%	↓

肯定的な評価の割合が67%、前年度と比較しても落ち込みが見られ、家庭でのお手伝いが十分にできていないという現状が見られます。学校と家庭が連携を取りながら進めていく必要があると考えられます。まずは、できるお手伝いから少しずつ始め、その成果を十分に認めていけるような体制を作っていくことが大切だと考えています。学校側に家庭での様子をお知らせいただきながら、少しずつお手伝いをするようになるよう声掛けや励ましをしていければと思っています。また、学校では子育て支援講座などを行っています。お子様との接し方などを専門的な立場からお話を聞くことも一つの切り口になると思います。

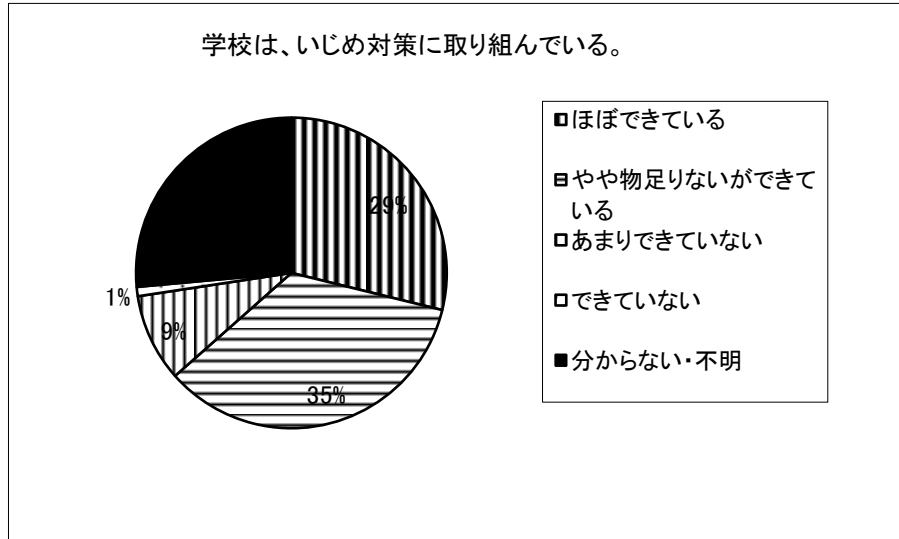


保護者提言  
提言なし

《評価および分析》

	ほぼできている	ややできてい	あまりできていない	できていない	分からない	肯定的評価	前回比
H 2 8 前	23%	59%	15%	2%	0%	82%	
H 2 8 後	24%	57%	17%	2%	0%	81%	↓
H 2 9 前	30%	50%	17%	2%	0%	81%	↓

前回と比べて肯定的評価の割合が大きく上昇しています。本校の教育の柱である「思いやりをもって伸びる子」を念頭に置き、日々指導を行っています。平成30年度より道徳が教科化されることになり児童の心を育てる指導を一層重視していけるよう努力をしていきたいと考えています。

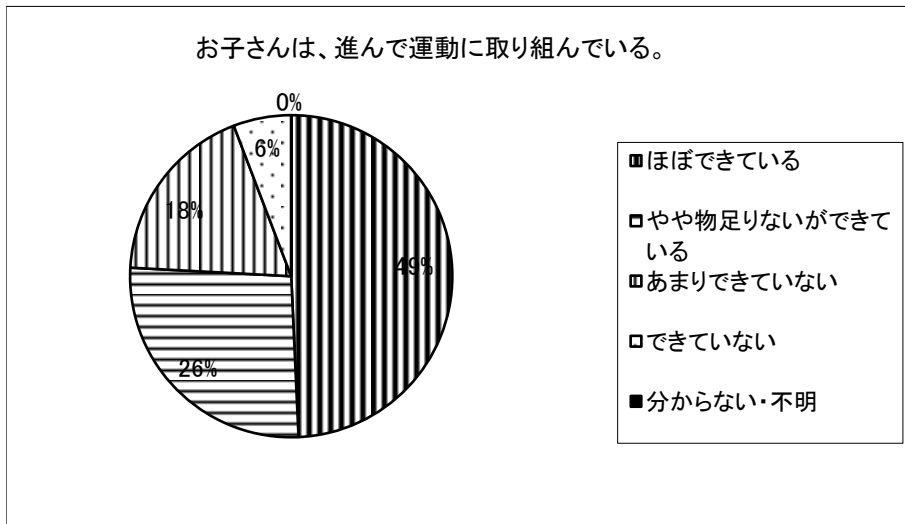


保護者提言  
・先生方が気付いていないところで、いじめが起きている。・取り組みが明確に伝わってこない。・いじめ防止対策を教えてほしい。

《評価および分析》

	ほぼできている	ややできてい	あまりできていない	できていない	分からない	肯定的評価	前回比
H 2 8 前	23%	59%	15%	2%	0%	82%	
H 2 8 後	24%	57%	17%	2%	0%	81%	↓
H 2 9 前	30%	50%	17%	2%	0%	81%	↓

前回から比べて肯定的評価の割合は大きく上昇しています。しかし、わからないという回答の割合も26%となり、学校での指導体制の周知ができていない状況もあります。本校では、いじめ防止対策推進法に基づき、いじめ対応委員会を組織し、校内全体でいじめ対策に取り組んでいます。教職員一人一人がいじめが起らないよう児童理解を深めたり、年3回のいじめのアンケートを行ったりしながら未然に防ぐことができるよう対応しています。保護者提言にあるように、見えない部分で起こることに対しての児童理解を深められるよう今後も努力していきたいと考えています。



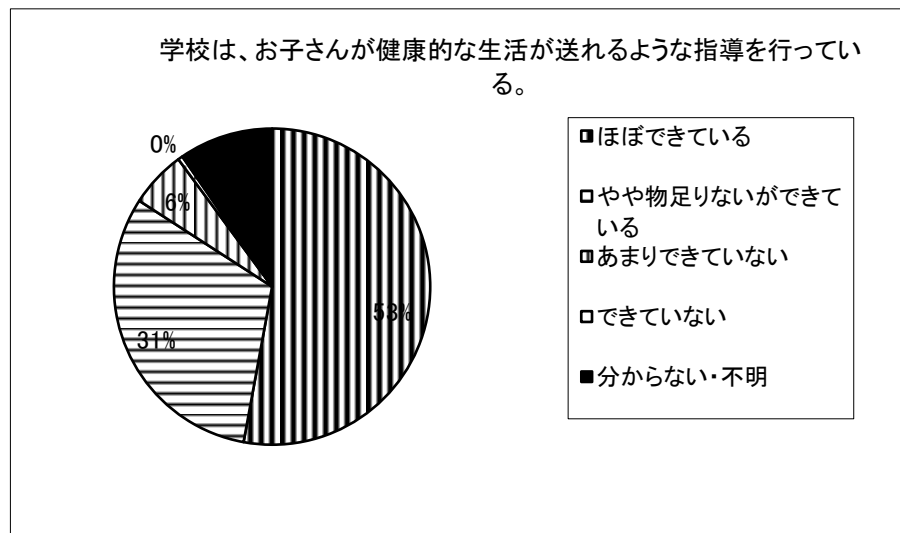
保護者提言  
提言なし

《評価および分析》

	ほぼできている	ややできています	あまりできていない	できていない	分からない	肯定的評価	前回比
H 2 8 前	47%	32%	19%	2%	0%	79%	
H 2 8 後	51%	29%	20%	1%	0%	79%	↓
H 2 9 前	49%	26%	18%	6%	0%	75%	↓

前年度と比べて肯定的評価の割合の落ち込みが見られます。体力テスト等の結果をみても全国平均と比較して落ち込みが見られることから、本校の課題の一つだと考えられます。体力向上の取り組みとして現在、持久走旬間やなわとび旬間を設定し、体力づくりを計画的に行っています。今後は、体育の授業の中での、運動能力を高めるトレーニング等を少しずつ取り入れながら体力向上を図っていきたいと思います。

家庭でも運動をする経験や機会を増やすような取り組みや放課後外遊びをするよう声掛けをしていただくことでさらなる児童の体力の向上が望めると考えています。

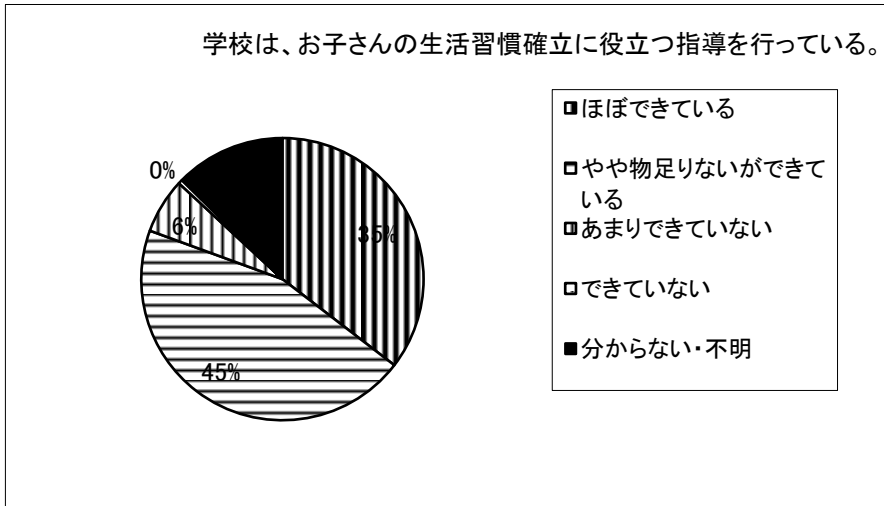


保護者提言  
・具体的にどのような取り組みをしているのか、わからない。・保健室は改善された。

《評価および分析》

	ほぼできている	ややできています	あまりできていない	できていない	分からない	肯定的評価	前回比
H 2 8 前	58%	36%	3%	1%	2%	94%	
H 2 8 後	51%	36%	6%	1%	6%	87%	↓
H 2 9 前	53%	31%	6%	0%	10%	84%	↓

肯定的評価の割合が84%と概ね肯定的にとらえていただいていると考えられますが、前年度と比較すると落ち込みが見られます。保護者提言にもあるように具体的な取り組みが見えないことも課題かと思われます。本校では、6月に全校での歯の染め出しや学年に応じた保健指導を行っています。また、食物アレルギーの研修(エピペンの使い方研修や想定訓練など)も実施しています。今後も定期的な健康保持・増進の為の取り組みを行っていきたいと考えています。



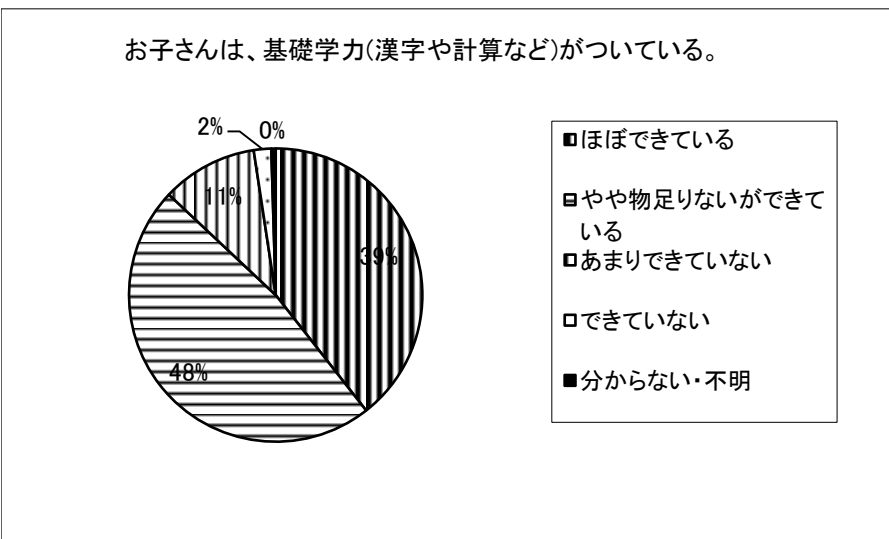
保護者提言

- ・具体的にどのような取り組みをしているのか、わからない。
- ・セカンドスクールに参加して成長してほしい。

《評価および分析》

	ほぼできている	ややできています	あまりできていない	できていない	分からない	肯定的評価	前回比
H 2 8 前	49%	42%	4%	1%	5%	91%	
H 2 8 後	40%	42%	7%	0%	11%	82%	↓
H 2 9 前	35%	45%	6%	0%	13%	80%	↓

前年度と比較して肯定的評価の割合が落ち込んでいます。また、「ほぼできている」と回答した割合も5%落ち込んでいます。保護者提言にもあるように学校での取り組みが見えていないということも考えていかなければならず、課題となっています。本校では、基本的な生活習慣の確立のため、月の生活目標や週の生活目標をたて、各担任が指導を行っています。新町小の決まりも全校で共通の理解をし、学校全体で足並みがそろうような指導を継続しています。今後は、挨拶や時間を守る、静かに行動するといった基本的なことをもう一度全校で見直ししながら改善に努めていきたいと考えています。



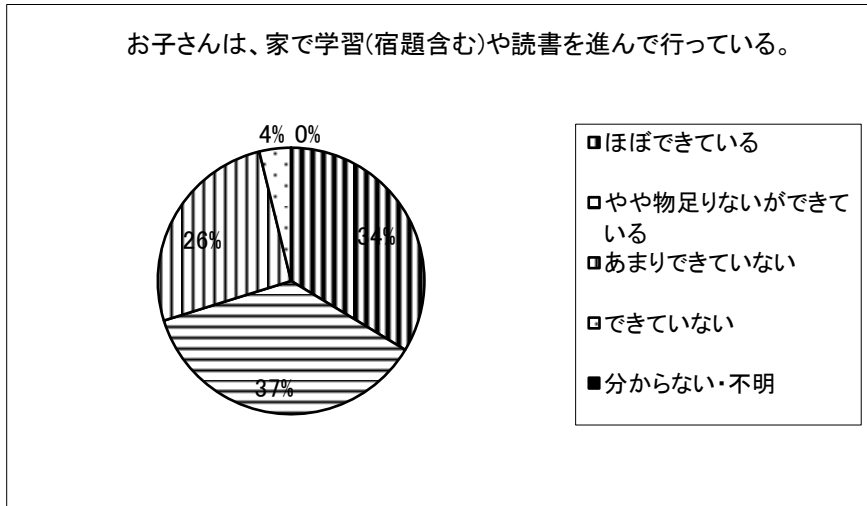
保護者提言

- ・クラスで進度に差があるのが気になる。
- ・少人数の算数クラスは良かった。
- ・作文力や発表力がいまひとつ。

《評価および分析》

	ほぼできている	ややできています	あまりできていない	できていない	分からない	肯定的評価	前回比
H 2 8 前	49%	42%	4%	1%	5%	91%	
H 2 8 後	40%	42%	7%	0%	11%	82%	↓
H 2 9 前	35%	45%	6%	0%	13%	80%	↓

肯定的評価の割合が87%と概ね肯定的にとらえていただいていると考えられます。本校では、朝学習の時間や習熟タイムを利用して繰り返しの学習を行い、基礎学力の定着を図っています。また、算数では習熟度別学習を行い、日々の授業の中でも丁寧な指導を心がけています。各学年放課後の時間等を利用した個別学習の時間を作り、個に応じた対応も行い、基礎学力の定着、さらには向上に努めていきたいと考えています。基礎学力の定着にはご家庭での学習も大切です。児童が集中して取り組めるような環境づくりや時間のマネジメントも意識していただけるとありがたいです。



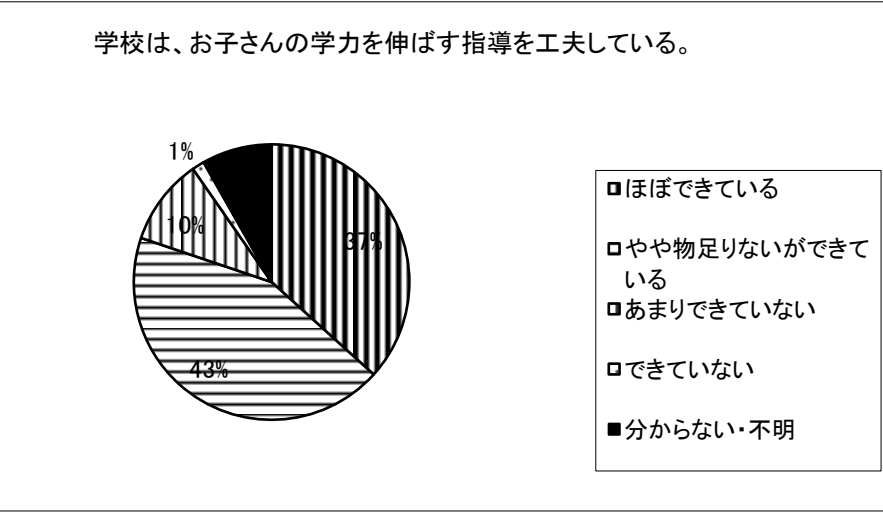
**保護者提言**

- ・言わないとやらない。
- ・宿題はするが、読書はしていない。

《評価および分析》

	ほぼできている	ややできている	あまりできていない	できていない	分からない	肯定的評価	前回比
H 2 8 前	23%	59%	15%	2%	0%	82%	
H 2 8 後	24%	57%	17%	2%	0%	81%	↓
H 2 9 前	30%	50%	17%	2%	0%	81%	↓

前回と比べて6%の落ち込みが見られます。これらの結果からか家庭での学習が十分にできているとは言えない現状が分かります。学校では、授業の進度や学級の実態に合ったものを担任が選び、日々の宿題として出しています。今後は、家庭学習で何をすべきか等を児童に具体的に例示したり、説明したりしながら自主学習が進められるよう取り組ませていきたいと考えています。基礎学力の項目でも述べましたが、ご家庭でも学習環境の配慮や学習時間を決めるといったこと意識していただくことでより有効な手立てとなると考えられます。



**保護者提言**

- ・休んだ分の補習はありがたい。
- ・おとなしい子でも注意して見てほしい。
- ・宿題の内容が保護者でも難しい。能力にあったものをお願いしたい。

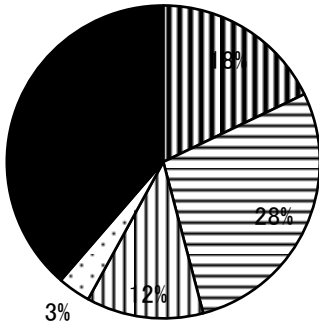
《評価および分析》

	ほぼできている	ややできている	あまりできていない	できていない	分からない	肯定的評価	前回比
H 2 8 前	23%	59%	15%	2%	0%	82%	
H 2 8 後	24%	57%	17%	2%	0%	81%	↓
H 2 9 前	30%	50%	17%	2%	0%	81%	↓

前回と比べて肯定的評価の割合は2%上昇しています。保護者提言でも教員の対応に対して肯定的に受け止めていただいている文言もいただいています。反面、一人一人の児童に対しての個に応じた指導にも提言をいただいています。このような提言を真摯に受け止め、よりよい指導を行っていきたくと考えています。

今年度、本校では校内研究の柱として国語科の読み取る力の向上を目指して全職員が共通の意識をもって取り組んでいます。児童の学習の成果も授業の中で少しずつ表れてきています。学校公開などでその様子を参観していただければと思います。

学校は、中学校と連携してお子さんの育成にあたっている。



- ほぼできている
- ▨やや物足りないができていいる
- ▧あまりできていない
- できていない
- 分からない・不明

保護者提言

・一中とも連携してほしい。

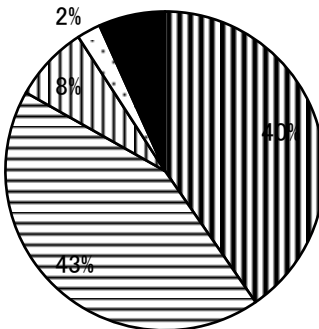
《評価および分析》

	ほぼできている	ややできている	あまりできていない	できていない	分からない	肯定的評価	前回比
H28前	23%	59%	15%	2%	0%	82%	
H28後	24%	57%	17%	2%	0%	81%	↓
H29前	30%	50%	17%	2%	0%	81%	↓

前年度と比べて肯定的評価の割合は落ち込んでいます。また、分からないという回答も38%という割合になっており、小中連携の取り組みが伝わっていないことが分かります。本校は、五中学区として五中、六小と連携を進めています。一中との連携についても保護者提言をいただいておりますが、現状は学区内での連携をということが基本となるので難しい部分があります。今後の検討課題とさせていただきます。

今年度は、年3回の合同研修会や6年生の中学校訪問(クラブ体験活動)、五中生の職場体験学習などを行い、連携を深めていくよう取り組んでいます。

学校は、お子さんが学ぶのにふさわしい環境づくりを行っている。



- ほぼできている
- ▨やや物足りないができていいる
- ▧あまりできていない
- できていない
- 分からない・不明

保護者提言

・クラス環境が悪いので不安。・担任の雑務を軽減してほしい。・廊下や階段がほこりっぽい。・宿題に対する添削が不十分。宿題の検印も誠意が感じられない。

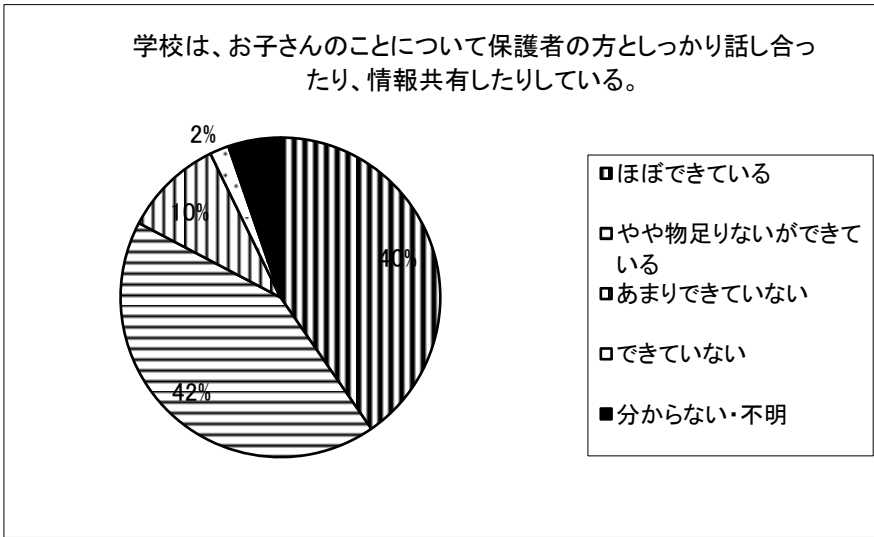
《評価および分析》

	ほぼできている	ややできている	あまりできていない	できていない	分からない	肯定的評価	前回比
H28前	47%	40%	6%	2%	5%	87%	
H28後	41%	41%	6%	3%	8%	83%	↓
H29前	40%	43%	8%	2%	7%	83%	↑

肯定的評価の割合が83%と概ね肯定的にとらえられていると考えられます。しかし、保護者提言にもあるように、クラス環境や宿題の添削等に対してのご意見をいただいております。いただいたご意見を真摯に受け止め、一人一人の教員が丁寧に指導をしていくよう共通理解を図りたいと思います。気になる点等ありましたらこのようにお声をあげていただくことが非常にありがたいと思っています。

今年度、本校では、パソコン室のリニューアル、デジカメ等のICT教材の増設、レインボールーム(支援教室)の設置、低学年を中心に支援員の配置など学習面だけでなく、生活や特別支援教育にも対応しながら環境づくりを進めています。今後も、様々なニーズに対応しながら環境面の整備を行っていきたく考えています。



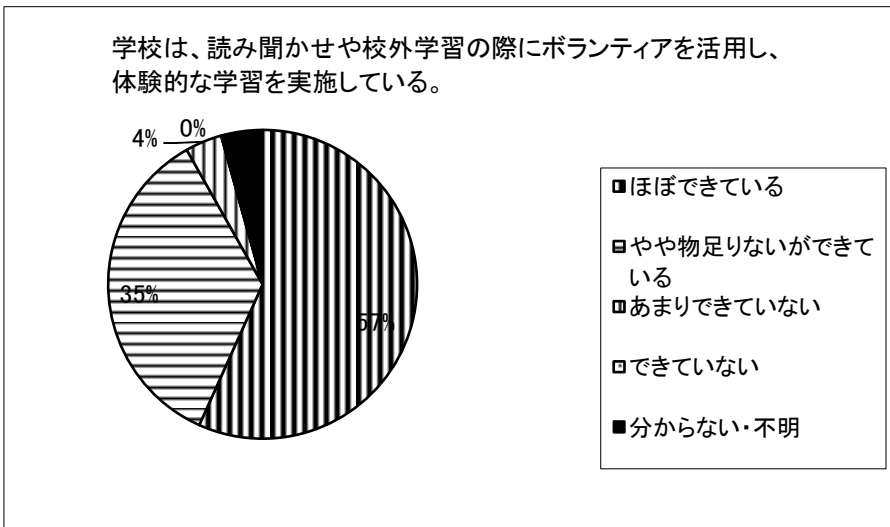


保護者提言  
 ・情報共有は難しい。・子供たちをしっかり見てくれる。

《評価および分析》

	ほぼできている	ややできている	あまりできていない	できていない	分からない	肯定的評価	前回比
H 2 8 前	44%	45%	9%	2%	1%	88%	
H 2 8 後	37%	44%	9%	3%	5%	81%	↓
H 2 9 前	40%	42%	10%	2%	5%	83%	↑

前回と比べて肯定的評価の割合は2%上昇しています。児童の成長のためには情報の共有は非常に大切であると考えています。本校では、夏の個人面談の他にも必要があれば随時個別に面談をする機会を設けています。また、学校での様子等気になることがあれば担任から連絡をするようにしています。学校と家庭が連携を深めることでさらなる児童の成長が期待できると考えています。気になること等ありましたらぜひ担任にお知らせください。

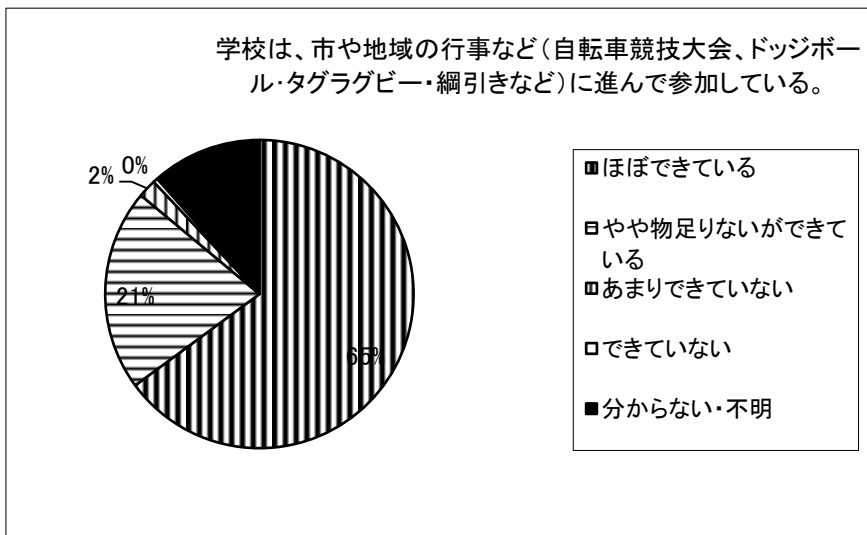


保護者提言  
 ・面談は、夏だけでなく冬にあるとよい。

《評価および分析》

	ほぼできている	ややできている	あまりできていない	できていない	分からない	肯定的評価	前回比
H 2 8 前	58%	36%	3%	1%	2%	94%	
H 2 8 後	51%	36%	6%	1%	6%	87%	↓
H 2 9 前	53%	31%	6%	0%	10%	84%	↓

前回と比べて肯定的評価の割合が上昇し、92%が肯定的にとらえていただいています。各学年多様なゲストティーチャーをお迎えしての授業を試みています。児童は、それぞれの道の専門家の話を聞くことでより物事に興味をもったり、深く考えたりととても良い学習の場となっていると感じています。また、読み聞かせや校外学習の補助等、保護者の皆様や地域の皆様のお力をお借りしての学習活動も行うことができ、ご協力には大変感謝をしております。今後も同じような指導・支援体制を築きながら継続していければと考えています。ご協力よろしく申し上げます。



**保護者提言**

- ・自由参加なので子供が出たことがない。
- ・教員が必要以上に頑張っている。
- ・準備期間が短い。

《評価および分析》

	ほぼできている	ややできている	あまりできていない	できていない	分からない	肯定的評価	前回比
H 2 8 前	49%	42%	4%	1%	5%	91%	
H 2 8 後	40%	42%	7%	0%	11%	82%	↓
H 2 9 前	35%	45%	6%	0%	13%	80%	↓

前回と比べて肯定的評価の割合は2%上昇しています。保護者提言にもありますが、自由参加、教育課程外の行事ということで全面的に学校側がバックアップするというのは難しい現状があります。学校側も児童に声掛けをしていくことを中心にできる範囲内での指導を行っていければと考え、対応をしています。今後は、内容の精選を行いながら、保護者の皆様とも協力をし、地域行事等の参加の意識を高めていけるような取り組みをもてればと考えています。ご協力よろしくお願ひします。

## アンケート裏面のご意見と、それに対する回答（個々に回答させていただいたもの）

### 《ご意見⇒回答》

- ① 生活習慣確立や歯科保健のために、給食後の歯磨きを取り入れてほしい。⇒食後に歯磨きをする習慣はとても素晴らしいことだと思います。学校では洗面所の広さや歯ブラシの衛生管理の問題で全校一斉での歯磨き指導は行っていませんが、個々の児童が歯ブラシを家庭から持参し給食終了後（昼休み）に歯磨きすることは問題が無いと考えています。
- ② 市や地域の行事に参加することは望ましいと思うが、保護者の引率が家の仕事の都合で難しい場合はどのように考えているか。⇒市や地域の行事に参加することは地域を知ったり連携を深めたりすることができ、学校では年間8回の行事にできるだけ職員が分担して参加しています。市のスポーツイベントは郷土の森総合体育館で行われることが多く、学校から離れているため基本的に保護者の引率をお願いしています。大会参加の希望がありながら保護者のご都合がつかない時は他の保護者に引率をお願いするか担任と相談をさせていただくようお願いしています。

## アンケート裏面のご意見と、それに対する回答（全体の場で回答させていただいたもの）

### 《ご意見等》

- ① 担任の先生にはいつも丁寧に対応していただいている。⇒これからも個に応じた指導を保護者の皆様と連携しながら進めていきます。
- ② 朝、ランドセル置き場の工夫をしてほしい。⇒壁側に並べておくように指導はしていますが、現実には乱雑になっている場面があることは承知しています。固定の施設を作ることは困難なので、どのような方法が良いか検討します。
- ③ 登下校時、正門に警備員をつけてほしい。⇒登校時は東八道路近くのT字路で、下校時は正門前から東八道路沿いで警備しています。学校から東八道路までの通りは道幅が狭く、車が通る時は危険な個所と認識しています。児童の交通事故防止のためにも今の場所での警備を継続させるつもりです。
- ④ 子供の学校での様子等、なかなか保護者に情報が入ってこないが、不安になるので情報発信をしてほしい。⇒他のお母さんから子供のトラブルなどを聞いてびっくりなさることがあるとのことですが、不安なことがありましたらまず担任、担任に相談できない事案については管理職や養護教諭にご相談ください。日常での学校生活は便りでお知らせすることができますが、子供同士のトラブル等は便りに乗せることはできませんのでご了承ください。また、お子さんから学校の様子を聞いていただくこともお願いしたいと思います。
- ⑤ 水泳の指導でマジックテープの縫い付けと進級のスピードを早めてほしい。⇒改善の必要があるか、状況について確認いたします。
- ⑥ 来年のクラス替えが不安です。⇒学校には様々な個性をもったお子さんが登校しています。時には子供同士のトラブルが起きたりします。そのような中で子供たちに社会性を育てていくことが大切な使命だと考えています。私たち学校の職員は子供たち一人一人にできるだけ寄り添った指導を心がけています。様々な不安をおもちだとは思いますが、まずは教員やスクールカウンセラーへご相談ください。
- ⑦ 外部のスポーツクラブでのゴミの始末をしてくれるよう要望。⇒対処してもらうように連絡します。

その他、次のようなご意見をいただきました・低学年算数教室、夏期学習教室、夏期水泳指導、国語漢字学習は大満足でした。先生方の負担軽減のため協力していきたいです。・縦割りの活動も多く、仲が良い。・いじめは耳にしていない。子供たちも明るく、相手に話をよく聞いている。・学習以外の話をしてくれる先生は良い。等・・・ありがとうございました。これからも努力していきます。